

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活環境部統計課

〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 7月

令和3年7月1日の推計人口 1,297,777人
世帯数 560,693世帯

参考：H27.10.1現在国勢調査総人口：1,377,187人、
世帯数：560,720世帯

1 推計人口

令和3年7月1日現在の推計人口は、1,297,777人で、前月(1,298,801)に比べ1,024人の減少となった。

市部では、大村市(42)の1市で増加し、長崎市(△406)、佐世保市(△233)、諫早市(△98)、島原市(△53)、対馬市(△48)、南島原市(△48)、雲仙市(△44)、五島市(△42)、西海市(△33)、平戸市(△30)、松浦市(△18)、壱岐市(△17)の12市で減少した。

郡部では、時津町(18)、佐々町(15)、波佐見町(12)、東彼杵町(6)、小値賀町(2)の5町で増加し、長与町(△19)、新上五島町(△17)、川棚町(△13)の3町で減少した。

自然動態は、出生数761人、死亡数1,376人で615人の減少、社会動態は、転入者数2,298人(県内転入を含む)、転出者2,707人(県内転出を含む)で、409人の減少となった。

2 世帯数

令和3年7月1日現在の世帯数は、560,693世帯で前月(560,864)に比べ171世帯の減少となった。

(注)

・異動人口推計＝H27国勢調査確定数＋住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】…5月

1人当たり現金給与総額 265,935円
対前月比 1.5%増加
対前年同月比 0.6%減少

1 賃金

5月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額は265,935円で、前月に比べ1.5%増加し、前年同月に比べ0.6%減少した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は253,310円で、前月に比べ0.4%増加し、前年同月に比べ1.0%増加した。

特別給与額は12,625円で、前年同月に比べ、4,082円減少した。

2 労働時間

5月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は142.3時間で、前月に比べ6.7%減少し、前年同月に比べ3.2%増加した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は131.7時間で前月に比べ7.1%減少し、前年同月に比べ3.2%増加した。

所定外労働時間数は10.6時間で、前月に比べ2.7%減少し、前年同月に比べ4.9%増加した。

3 雇用

5月の常用労働者数は211,338人で、前月に比べ3.8%減少し、前年同月に比べ1.7%増加した。

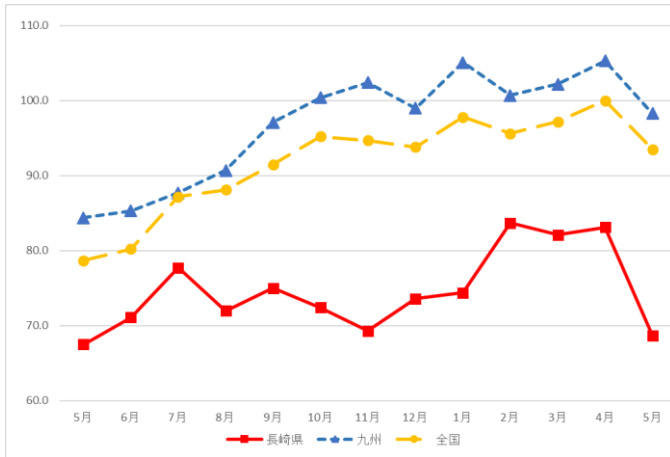
【鉱工業生産指数】……………5月

令和3年5月の鉱工業生産指数

(平成27年=100)

区分	季節調整済指数		原指数	前年同月比(%)
	前月比(%)			
長崎県	68.7	△17.3	67.0	△2.9
九州	98.3	△7.1	87.6	13.6
全国	93.5	△6.5	86.6	21.1

鉱工業生産指数の推移【季節調整済指数】



2021年5月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が68.7で対前月比は17.3%の減、原指数は67.0で対前年同月比は2.9%の増となった。

業種別にみると、食料品工業など5業種が上昇し、輸送機械工業、はん用・生産用機械工業、電子部品・デバイス工業など8業種が低下した。

○主な上昇業種

業種	前月比(%)	上昇に寄与した主な品目
食料品工業	3.6	その他の調味料

○主な低下業種

業種	前月比(%)	低下に寄与した主な品目
輸送機械工業	△30.4	修繕船
はん用・生産用機械工業	△25.8	クレーン
電子部品・デバイス工業	△19.8	半導体集積回路

(注)前月比は季節調整済指数の対前月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】……………6月

総合指数(H27=100) 103.9

対前月比(%) 0.3

対前年同月比(%) 0.1

令和3年6月の長崎市の消費者物価総合指数は、平成27年を100として、103.9である。

前月比0.3%の上昇で、主な上昇要因は「食料」の+1.1%、「光熱・水道」の+0.3%であり、主な下落要因は「保健医療」の△0.2%、「諸雑費」の△0.2%である。

前年同月比は、令和3年2月は△0.1%、3月は△0.1%、4月は△0.4%、5月は△0.3%と推移した後、6月は+0.1%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は103.7で前月比と同水準であり、前年同月比も同水準であった。

(前月との比較)

△上昇した費目

食料	1.1%
家具・家事用品	0.7%
光熱・水道	0.3%
交通・通信	0.2%

▽同水準の費目

住居	±0.0%
教育	±0.0%

▽下落した費目

被服及び履物	△0.8%
保健医療	△0.2%
諸雑費	△0.2%
教養娯楽	△0.1%

【家計(長崎市・勤労者世帯)】……6月

消費支出(一世帯当たり) 261,560円

前月比 16,002円減(5.8%減)

令和3年6月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は261,560円で、前月比5.8%の減、前年同月比は8.9%の増であった。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は43.2%であった。

(注)「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。